



広報 7月号

2023年 No.223



チーム一丸で全力を尽くした運動会

5月27日(土)、八郷小学校であおぞら運動会が開催され、児童が元気いっぱいの演技を披露しました。(7ページ まちのわだいに掲載)

主な内容

特集

元気な今だからこそ住民健診を受けよう! ...②

熱中症を防ぎましょう ...⑥

まちのわだい

「八郷小学校 あおぞら運動会」ほか⑦

おしらせ

「伯耆町価格高騰重点支援給付金」
「特別医療費受給資格証の更新」ほか⑧

元気な今だからこそ

住民健診を受けよう！

伯耆町住民健診のお知らせ

みなさんのお手元に住民健診のご案内が届きましたか？

伯耆町では、伯耆町にお住まいのみなさんが健康に暮らし続けられるよう、住民健診（集団健診、医療機関委託検診・人間ドック検診）を行っています。

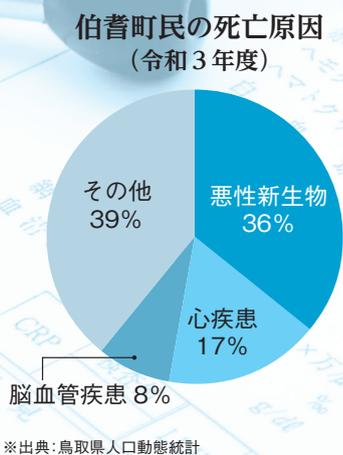
健診を受けることで、生活習慣病をはじめとするさまざまな病気の早期発見や予防につながります。「まだまだ元気だから大丈夫」と思わず、健診を受けましょう。

「死亡要因の約6割が生活習慣病！」

伯耆町民の死亡要因の約6割が、がん（悪性新生物）、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病となっています。

これらの病気は偏った食事や運動不足、飲酒や喫煙などの生活習慣が原因で引き起こされると言われています。初期の生活習慣病は特に自覚症状がないことが多いため、いつの間にか病気が進行してしまう危険があります。

※死因のすべてが生活習慣病によるものとは限りません。



※出典：鳥取県人口動態統計

伯耆町民の約2人に1人が

特定健診を受けています

特定健診は、40歳～74歳が対象の健診で、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した生活習慣病のリスクの有無を検査するものです。特定健診を受けることで生活習慣病のリスクを早期に発見し、また、健診と合わせて特定保健指導を受けることで運動習慣や食生活、喫煙などの習慣を見直すきっかけとすることができます。

伯耆町（令和3年度）
特定健康診断対象者の
約**2人に1人**
が受診

受診者それぞれの状況にあった病気の予防・改善に役立っています！



一年に1回は住民健診で健康チェック！

生活習慣病の予防と早期発見・治療には、定期的な健診の受診が重要です。年に1回は、健診を受けて自身の健康状態をチェックしましょう。

「健診、こんなことで困っていませんか？」

わたしが受けられる健診って何があるの？



「けんしんパスポート」を確認！

今年度から伯耆町にお住まいの20歳以上の皆さんに「けんしんパスポート」を送付しています。

パスポート内に、あなたが受けられる基本健診・各種がん検診が全て記載されています。その中から受けたい健診を選んで、申し込んでください。（↓詳しくは3ページへ）

受診にかかる費用って？
がん検診も受けたいけど…



基本健診と各種がん検診がセットで5000円！

役場が行う集団健診なら、基本健診は5000円で受けることができます。

また、集団健診会場で基本健診とセットで各種がん検診を受けると、実質無料で各種がん検診を受けることができます。（↓詳しくは4ページへ）

1 受診までの流れ

① 受ける健診を選ぶ

- ・「けんしんパスポート」を見て、記載してある健診内容を確認します
- ・この中から、受たい健診を選んでください

② 健診の予約をする

- ・電話またはインターネットで予約をします
- ・予約をするときには、手元に「けんしんパスポート」を用意しましょう

③ 受診

けんしんパスポートのここに注目！



- 今年度から、20歳以上の町民全員に「けんしんパスポート」を配布しています。
- 「けんしんパスポート」に記載している健診が、あなたが今年度受けることのできる全ての基本健診・各種がん検診等です。
- 「けんしんパスポート」はいわゆる「受診券」です。受診する際に必要になりますので、1年間大切に保管し健診時にご持参ください。
- 今年度から、お得な「基本パック検診」が始まります。色つきの枠内に記載の検診は、基本健診とセットで500円で受診できます。

ここに記載の健診が、あなたが受診できる全ての基本健診・各種がん検診等です。この中から、受たい健診を選んで、申し込んでください。

伯耆 花子 様

今年度 伯耆町けんしんパスポート

世帯番号	123456
個人番号	1234567
生年月日	昭和49年1月1日 (50歳)
性別	女
加入保険	

年齢は令和6年3月31日現在のものです。

今年度あなたが対象となる健診は以下の通りです。受診の際は必ずこの用紙をお持ちください。

特定健診	肺がん検診	大腸がん検診	胃がんリスク検診	肝炎ウイルス検診
500円 ※問診票記入	集団：無料 個別：500円 ※問診票記入	集団：無料 個別：400円 ※問診票記入	集団：無料 個別：無料	集団：300円
	胃がん検診	子宮がん検診	乳がん検診	骨粗鬆症検診
	集団 (ﾊﾞﾘｰﾑ)：500円 個別：1,100円 ※問診票記入	集団：300円 個別：700円	集団：500円 個別：600円	集団：300円 個別：400円
	もの忘れ検診	風しん抗体検査		
	個別：無料 ※生活相談室へ要申込	集団：無料 ※要クーポン持参		

個人番号

予約時に必要です。電話予約の際には、番号をお聞きします。

色つきの枠内に記載の検診は、基本健診とあわせて受診できる検診(基本パック検診)です。

色つきの枠外に記載の検診は、基本パック検診のオプションとして受診できる検診です。(別途、自己負担金が必要です。)

必ず裏面をご確認ください。

伯耆町 健康対策課
0859-68-5536

受診券 (国保特定健診・後期高齢健康診査対象の方)

受診券整理番号	*****		
被保険者番号	*****		
氏名	伯耆 花子	性別	女
生年月日	昭和49年1月1日 (50歳)	個人番号	1234567
住所	吉長37番地3		
有効期限	R.6.3.31 (健診期間はR.5.12.31まで)	保険者番号	310896

2 集団健診実施日・場所

令和5年度は日程により会場が鬼の館と改善センターで異なります。ご注意ください。

会場	予約可能時期	実施日	受付時間	検診種別			来場の目安となる地域 ※目安として割り振っていますが、お好きな日に受診できます。
				基本健診	がん検診	レディース検診	
鬼の館	①	7月25日(火)	8:30~ 10:30	○	○		溝口地域
	①	7月26日(水)		○	○		
	①	7月27日(木)		○	○	○	
	①	8月3日(木)		○	○		
	①	8月4日(金)		○	○	○	
農村環境改善センター	①	8月24日(木)	8:30~ 10:30	○	○		岸本地域
	①	8月25日(金)		○	○		
	②	9月9日(土)	8:30~ 10:30	○	○	○	休日補足健診(全地域)
	②	9月12日(火)		○	○		岸本地域
	②	9月13日(水)		○	○		
	②	9月14日(木)		○	○	○	
	②	10月2日(月)		○	○	○	
	②	10月7日(土)		○	○	○	休日補足健診(全地域)
	②	10月10日(火)		○	○		岸本地域
	③	11月16日(木)	○	○	○		
	③	11月16日(木)	14:00~ 15:15			○	レディース検診のみ (子宮・乳・骨粗しょう症)
	③	12月7日(木)	8:30~ 10:30	○	○	○	全地域
	③	12月8日(金)		○	○	○	
	③	12月16日(土)		○	○	○	休日補足健診(全地域)
③	12月18日(月)	○		○		全地域	

3 基本健診・各種がん検診の内容と受診料

基本パック検診【自己負担金：500円】

検診項目	対象年齢等
基本健診(特定、後期を含む)	20~39歳の人と 40歳以上の国保または後期高齢及び社会保険の被扶養者
胃がんリスク検診	20~70歳の未受診者
肺がん結核検診	40歳以上
大腸がん検診	40歳以上
肝炎ウイルス検診	40歳以上の未受診者
前立腺がん検診	50歳以上の男性

これらの検診が
セットで**500円**で
受診できます！お得☆



単独で受けることができる検診

検診項目	自己負担金	対象年齢等
胃がん検診	500円	40歳以上
肺がん検診 (喀痰検査)	300円	50歳以上の対象者のみ
子宮がん検診	300円	20歳以上の女性
乳がん検診	500円	40歳以上の 偶数年齢の女性
骨粗鬆症検診	300円	30歳以上の 偶数年齢の女性

検診項目	自己負担金	対象年齢等
★胃がんリスク検査	無料	20~70歳の未受診者
★肺がん結核検査	無料	40歳以上
★大腸がん検査	無料	40歳以上
★肝炎ウイルス検査	300円	40歳以上の未受診者
★前立腺がん検診	500円	50歳以上の男性

★マークの検診は、基本パック検診では無料です。
単独の検診の場合は自己負担金が必要なものもあります。

4 予約方法

健診は、完全予約制です。(全ての健診を15分ごとの予約制で実施します)

予約は、電話またはインターネットで受け付けます。

☎ 電話予約の方法

■電話予約受付日 (受付時間 平日9:00~17:00) ※定員に達し次第終了

■予約専用電話 **0859-30-4489**

(ご予約の際は、けんしんパスポートをお手元にご用意ください。個人番号などをお聞きします。)

■電話予約受付期間

	受付開始日	受付終了日	予約可能時期(予約できる健診日)
第1回	7月4日(火)	8月24日(木)	①(7/25、7/26、7/27、8/3、8/4、8/24、8/25)
第2回	8月29日(火)	10月6日(金)	②(9/9、9/12、9/13、9/14、10/2、10/7、10/10)
第3回	10月17日(火)	12月15日(金)	③(11/16、12/7、12/8、12/16、12/18)

※予約の空きがあれば、前日の17時まで予約が可能です。

■送迎

※健診会場までの交通手段がない人へ、送迎を行います。

希望する人は、受診日の1週間前までにお申し込みください。(送迎は平日のみ)

📄 インターネット先行予約の方法

■インターネット先行予約ができる人

●インターネット先行予約ができるのは、**集団健診で基本パック健診(特定健診・後期健診など)を受診する人に限ります。** 例：基本パック健診+胃がん検診+レディース検診を受診希望の人

●社会保険の被扶養者は、自己負担金が保険者指定の金額になりますが、基本パック健診の予約ができます。**※がん検診のみの受診を希望する場合はインターネットでの予約はできません。**

■インターネット先行予約受付期間

	受付開始日	受付終了日	予約可能時期
第1回	6月23日(金)	6月29日(木)	①
第2回	8月17日(木)	8月23日(水)	②
第3回	10月6日(金)	10月12日(木)	③



◀ご予約はこちら
(町ホームページ)

■予約方法 伯耆町ホームページからご予約ください。

(ご予約の際は、けんしんパスポートをお手元にご用意ください。個人番号の入力が必要です。)

健診当日の持ち物

- ①けんしんパスポート
- ②保険証
- ③問診票
- ④クーポン券

(風疹抗体検査の受診者のみ)



より詳しい健診情報は、町ホームページまたは各世帯へ配付している健診案内文書をご確認ください。



▲町ホームページ

大腸がん検診 検査キットの窓口受取

大腸がん検診は予約不要です。下記窓口受取日にけんしんパスポートをご持参のうえ、対象日時に健康対策課窓口までお越しください。

※代理の人でも受け取れますが、受診者の便通の様子や自覚症状などの問診を行います。

窓口受取日

日 程：8月1日(火)、8月28日(月)、10月11日(水)、
11月21日(火)、12月13日(水)

時 間：9:00~17:00

と ころ：本庁舎 健康対策課窓口

料 金：無料



問い合わせ先

健康対策課 健康推進室 ☎0859-68-5536

まちのわだいの

チーム一丸で全力疾走

～八郷小学校 あおぞら運動会～

5月27日(土)、八郷小学校であおぞら運動会が開催され、児童が元気いっぱい演技を披露しました。

「がんばろう全力で みせようチームの本気」をスローガンに、学年別徒競走、玉入れ、色別対抗リレーなど合わせて11種目を行いました。

運動会の見どころの一つである各チームの応援合戦「アピールタイム」では、身体を大きく使った力強いダンスや児童考案の独自のキャラクターによる応援などユーモアあふれる演技で、会場を大いに盛り上げました。



白組のアピールタイム

ゆったりと流れる時間を満喫

～大山ペンション村祭り オープンデー～

大山ペンション村では6月4日(日)、大山ペンション村祭りが開催されました。

このイベントは多くの人にペンションに親しんでもらおうと、実行委員会が約40年前から毎年開催しているものです。

この日はペンションの経営者や地域の人による展示会やフリーマーケットなど約20軒が集まり、バラ園の特別開放、限定ランチや手作り雑貨の展示販売、楽器の演奏など、工夫を凝らしたおもてなしで来場者を楽しませました。

ペンションの前でアコーディオンやオカリナの演奏会が始まると、その美しい音色に人々はうっとり。来場者は「開催を楽しみに待っていた」「心地の良い音楽を聴きながら、素敵な庭を眺めて癒された」と話し、ゆったりと流れる時間を満喫していました。



演奏に聴き入る来場者のみなさん

「この言葉遣いは正しい?」間違い?

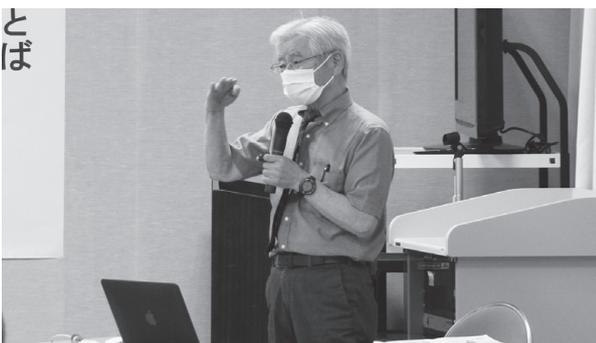
～文化講演会「聞きづらいつとば」～

伯耆町文化振興会は6月10日(土)、溝口公民館で文化講演会を開催しました。

この講演会は、伯耆町全体の文化的教養を高め文化活動の育成、振興を行うため、伯耆町文化振興会が主催し毎年開催しているものです。

今回は、伯耆町在住の版画家で、高等学校国語科教員であった生田眞さんが講演。「聞きづらいことば」と題して、日本語の誤った表現やあやしい敬語の使い方について講演しました。生田さんは「誤用されている言葉がたくさんある。何が正しい言葉遣いかを知っておくことが大切」と話し、誤用の具体例を説明するとともに、軽快なトークで笑いあり学びありの講演会となりました。

なお、本講演の内容は伯耆町有線テレビジョン放送で7月15日(土)、22日(土)に放送します。ぜひご覧ください。



「よく耳にする言葉でも実は間違いがある」と話す生田さん

住民税非課税世帯等に対する

伯耆町価格高騰重点支援給付金

コロナ禍において物価高騰の負担感が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）を支援する新たな給付金を支給します。給付金を受給するためには、手続きが必要です。

給付金の支給額

1世帯当たり3万円

(1世帯につき1回限り)

対象世帯と手続方法

	(1) 住民税非課税世帯	(2) 家計急変世帯
対象世帯	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年6月1日に伯耆町に住民登録がある 世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税の世帯 	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年6月1日に伯耆町に住民登録がある 令和5年1月以降の収入が予想せず減少し、世帯全員が住民税非課税相当となった世帯 (1)の世帯でない
手続方法	<p>対象と思われる世帯には、町から給付内容や確認事項が書かれた 確認書 をお届けします。(7月上旬頃)</p> <p><u>内容を確認して、返送してください。</u></p>	<p>必要な書類を添えて、<u>住民課へ申請してください。</u></p>

※(1)(2)いずれも、住民税が課税されている人の扶養親族のみからなる世帯は対象外

手続期限

令和5年10月2日(月) ※当日消印有効

※制度の詳細、申請書等はホームページに掲載していますのでご覧ください。

町ホームページ



問い合わせ先 住民課 ☎ 0859-68-5531

おしらせ

INFORMATION

受給資格要件

以下の2つをどちらも満たす人

- ひとり親家庭で、18歳に達する年度末までの子[※]を扶養している人
※平成17年4月2日以降生まれの子
- 世帯全員が令和4年分所得税非課税の人
(16歳未満の扶養親族がいる場合は、扶養控除があると仮計算した結果で判定)

更新・申請に必要なもの

- 健康保険証
- 〈更新する人のみ〉特別医療費受給資格証
- 〈1月2日以降に伯耆町に転入した人のみ〉
令和5年度(令和4年分)所得課税証明書(所得と控除の内訳が分かるもの)

更新・申請窓口

健康対策課 健康増進室 または 分庁総合窓口課

受給資格要件を満たさないひとり親家庭の人でも、児童扶養手当の所得制限未満のとき、別の助成制度(伯耆町医療費助成制度)に当てはまる場合があります。ご相談ください。

問い合わせ先 健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536

ひとり親家庭の特別医療費受給資格証の更新

ひとり親家庭の特別医療費受給資格証の **有効期限は6月30日** です。該当の人は早めに更新手続きをしてください。

また、現在受給資格証を持っていない人でも、受給資格要件をすべて満たす人は受給対象となる場合がありますので、ご相談ください。



国民年金保険料免除の申請

令和5年度国民年金保険料は月額16,520円です。

保険料の納付が困難な場合は、申請することで納付が免除される制度があります。経済的に納付が困難な人は、未納のままにせず、免除の申請をしてください。

なお、この申請をせず納め忘れがあったときは、万一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

免除の種類	保険料(月額)
全額免除	納付なし
4分の3免除(4分の1納付)	4,130円
半額免除(半額納付)	8,260円
4分の1免除(4分の3納付)	12,390円

※50歳未満の人のみ納付猶予制度があります

申請に必要なもの

- マイナンバーまたは基礎年金番号が分かるもの
- 雇用保険受給資格者証、雇用保険受給資格通知または、雇用保険被保険者離職票のコピー など

申請窓口

住民課 または
分庁総合窓口課

免除の対象となる期間

令和5年7月分から令和6年6月分までの期間

令和5年6月分以前の期間についても免除申請を受け付けています。
免除申請できる期間は、申請書が受理された月から数えて2年1か月前までです。

その他

免除の種類は、本人・配偶者・世帯主の前年所得(1～6月に申請される場合は前々年所得)に応じて審査、決定されます。

問い合わせ先

住民課 ☎ 0859-68-3115 / 米子年金事務所 ☎ 0859-34-6111

対象者

以下のすべてを満たす人

1. 伯耆町に住所を有する人
2. がん治療を受けた人、または受けている人
3. 社会参加の促進または療養生活の質の向上を目的に、補助対象となる補整具を購入した人
4. 鳥取県がん患者の社会参加応援事業補助金交付要綱に基づく補助金の交付決定を受けている人

助成内容

- ・補助対象補整具の購入にかかった経費から県補助金を控除した額
- ・上限2万円(千円未満は切り捨て)

申請に必要なもの

1. 交付申請書兼実績報告書
2. 請求書
3. 鳥取県の補助金交付決定通知書の写し
4. 医療保険証の写し
5. 補助対象補整具の購入にかかる領収書の写し
6. 助成金振込先の通帳

申請期限

県の交付決定を受けた年度の3月31日まで

申請・問い合わせ先

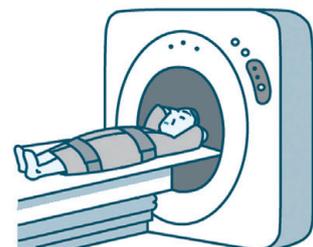
健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536

伯耆町がん患者の

社会参加応援事業助成金

鳥取県は、がん治療の化学療法・放射線治療による脱毛、手術療法による乳房切除した人を対象に、ウィッグ(かつら)や補整下着の購入費用を助成しています。

伯耆町では、この県の助成に上乗せして助成を行っています。対象者は申請をすることで助成を受けることができます。



マイナンバーカードを利用した

証明書のコンビニ交付

サービスが始まります

伯耆町では、マイナンバーカードを使って、全国のコンビニエンスストアなどで、住民票などの証明書を取得できるサービスを7月から開始します。

マイナンバーカードをコンビニエンスストアなどに設置されているマルチコピー機にセットし、案内画面を見ながらタッチパネルを操作することで、証明書を取得することができます。このサービスは町内だけでなく、全国のコンビニエンスストアなどで、土・日でも証明書を

受け取ることができる便利なサービスです。



◆取得できる証明書および手数料

住 民 票	各300円
住民票記載事項証明書	
印鑑登録証明書	
所得課税証明書	

サービス開始日は7月1日(土)の予定です。
また、利用方法、利用できる店舗など、詳しくは次号(広報ほうき8月号)でご案内します。

問い合わせ先

住民課 ☎ 0859-68-3115

おしらせ

INFORMATION

夏の交通安全県民運動

ゆとり持つ

時間に気持ちに

車間距離



夏のレジャーなどによる交通量の増加や、暑さからの疲労運転、また、夏休みに入り子ども屋外での活動の活発化などにより、交通事故の発生が予想されます。一人一人が交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組みしましょう。



運動の重点

- 子ども、高齢者および障がい者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 過労運転等の防止
- 飲酒運転の根絶



問い合わせ先

企画課 経営企画室

☎ 0859-68-4212

7月は“社会を明るくする運動”

強調月間

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラになりましょう。

第73回 “社会を明るくする運動”

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ



問い合わせ先

住民課

☎ 0859-68-3115

自衛隊制度説明会開催

令和5年度、陸、海、空自衛官の採用制度や待遇についての受験説明会を実施します。自衛隊に興味のある人、受験を希望する人、どうぞお気軽にお越しください。参加手続き、参加費等は不要です。

なお、入隊可能年齢は18歳以上33歳未満、男女問わず受け付けています。詳しくは、自衛隊米子地域事務所又は役場総務課までお問い合わせください。



とき

7月23日(日) 9:00~12:00

ところ

岸本公民館 2F 第2会議室

※当日参加をしたいが都合が合わず参加できない人については、自衛隊米子地域事務所までお電話ください。個別対応が可能です。

問い合わせ先

自衛隊米子地域事務所 ☎ 0859-33-2440
伯耆町役場 総務課 ☎ 0859-68-3111

ご協力をお願い

毎月勤労統計調査 特別調査

厚生労働省では、本年7月31日現在で、常用勤労者を1〜4人雇用している事業所を対象に毎月勤労統計調査特別調査を実施します。

この調査は、1〜4人を雇用している小規模事業所における賃金、労働時間及び労働者数の動向を明らかにすることを目的に実施されており、調査結果は、小規模事業所の実態を示す資料として最低賃金の改定審議等に使用されています。

調査対象となる事業所には、7月下旬から8月にかけて県の統計調査員が訪問して調査を行います。

調査票に書かれた内容は、「統計法」により厳しく秘密が守られます。また、統計以外の目的に用いることも固く禁じられています。

ご多忙の事とは存じますが、調査の重要性をご理解いただき、調査にご回答いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

鳥取県令和新时代創造本部統計課
☎ 0857-26-7107

気軽に手話を学んでみませんか? 県民向けミニ手話講座 受講者募集

○親子で学ぶ手話講座【親子編】

①とき：8月5日(土) 10:30~12:00
申込締切 7月28日(金)

②とき：8月25日(金) 19:00~20:30
申込締切 8月18日(金)

ところ：米子コンベンションセンター

○複数回学べる手話講座【3回連続編】

①とき：9月1日、8日、15日(金) 19:00~21:00
申込締切 8月25日(金)

②とき：10月11日、18日、25日(水) 19:00~21:00
申込締切 10月4日(水)

ところ：米子コンベンションセンター



◀申込みはこちら
(センターホームページ)



問い合わせ先

鳥取県中部聴覚障がい者センター
養成講習会(手話)事務局 ☎ 0858-27-2355

鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター「きき」 日曜相談・出張相談の開催

『きき』は、きこえない・きこえにくい子どもとそのご家族を支援する機関です。相談内容によって、保健、医療、福祉、教育等の支援機関と関わり合いながら、相談をお受けしています。

◆相談会日程

①日曜相談(予約優先)

とき：毎月第1日曜日 10:00~15:00
(3月のみ3月10日)

ところ：サポートセンター『きき』

②西部出張相談(予約優先)

とき：6月、9月、12月、3月

第3火曜日 10:00~15:00

ところ：HPをご覧くださいか、お問い合わせください。

③訪問相談(随時)

ご自宅等への訪問相談も行っています。

◆対象

お子さまのきこえなどを心配しているご家族や関係者など

申込み・問い合わせ先

鳥取県きこえない・きこえにくい
子どものサポートセンター『きき』

☎ 0857-50-0170



▲詳しくはこちら
(センターホームページ)

労務管理セミナー開催

最近の法改正の情報を分かりやすく解説し、より働きやすい職場づくりの実現を目指した労務管理セミナーを開催いたします。

◆と き：7月28日(金) 14:00～15:30

◆と ころ：米子市立図書館 2階
研修室(米子市中町8)

◆内 容：テーマ「今どきの働き方・働かせ方
～最近の法改正トピックス～」

- ・副業兼業の注意点
- ・月60時間超残業の取扱い
- ・高齢者雇用の活用
- ・賃金のデジタル払い など

◆対 象 者：労働者、求職者、労務担当者、一般の方など
労務管理に興味がある人

◆申込締切：7月27日(木)

◆申込方法：電話・FAX・インターネット

◆そ の 他：要予約・無料・定員35名



◀インターネットでの
申込みはこちら



申込み・問い合わせ先

鳥取県中小企業労働相談所 みなくる米子

☎ 0859-31-8785

FAX 0859-21-0034

司法書士による 無料法律相談会 開催

鳥取県司法書士会では下記のとおり相談会を開催しますので、お気軽にご利用ください。

◆と き：①7月12日(水) 14:00～16:00
②8月9日(水) 14:00～16:00

◆と ころ：米子コンベンションセンター 第2会議室

◆予 約：各日、前日までに電話予約が必要です。

申込み・問い合わせ先

鳥取県司法書士会 ☎ 0857-24-7024

夏休み企画 裁判官・検察官・弁護士に聞いてみよう!

夏休み企画として行事を開催しますので、お気軽にご参加ください。

◆と き：8月22日(火) 13:30～15:30

◆と ころ：鳥取地方・家庭裁判所米子支部

◆内 容：法曹三者と質疑応答、法廷内見学、裁判の仕組み等の説明

◆対 象 者：小学校5年生および6年生

◆定 員：13人(保護者1人を同伴すること。)
※申込受付順

◆申込期間：7月24日(月)～8月14日(月)

◆申 込 み：事前の電話申込みが必要です。

申込み・問い合わせ先

鳥取地方裁判所米子支部 庶務課

☎ 0859-22-2205

住宅用火災警報器の点検・交換のお願い

住宅用火災警報器は、住宅火災をいち早く発見し、知らせることでご家族の命を守る重要な機器です。

火災警報器設置義務化から10年が経過し、当時設置した警報器が電子部品の劣化や電池切れの恐れがあります。10年を目安に本体を交換しましょう。また、日ごろから火災警報器の点検・維持管理を行いましょう。

◆設置場所：寝室および寝室がある階の階段上部

◆取付位置：天井または壁面

◆点検方法：ボタンを押す、または引きひもを引いて作動確認をしてください。



問い合わせ先

鳥取県西部広域行政管理組合消防局 予防課

☎ 0859-35-1954

多発性硬化症・視神経脊髄炎 難病医療相談会 開催

◆と き：7月24日(月) 14:00～16:00

◆と ころ：西部総合事務所米子保健所 大会議室

◆対 象：多発性硬化症・視神経脊髄炎で療養中のご本人とそのご家族

◆内 容：①講演「多発性硬化症・視神経脊髄炎について
～疾患の理解と日常生活での上手な
付き合い方～」

②鳥取県難病相談・支援センターの活動紹介

③参加者同士の情報交換・交流

◆申込締切：6月30日(金)

◆申込方法：電話

申込み・問い合わせ先

鳥取県西部総合事務所米子保健所 医薬・感染症対策課

☎ 0859-31-9317

「肝がん撲滅運動」市民公開講座

◆と き：7月29日(土) 13:00～15:30

◆と ころ：米子市文化ホール

◆講演内容

- ①「肝臓がんと肝硬変：予防と治療について」
- ②「ウイルス性肝炎を含めた感染症の基礎知識」
- ③「肝臓にやさしい食事」

◆そ の 他：予約不要・無料・定員60名



問い合わせ先

鳥取県肝疾患相談センター(鳥取大学病院内)

☎ 0859-38-6525

子育て支援センター 7月の行事

今月の健康ポイント対象日

5日、7日、11日、12日、13日、20日、
21日、26日、27日

とき	行事	ところ	時間
5日 水	マタニティー&ベビーひろば *赤ちゃんのためのおもちゃ作りや、妊婦さんとお母さんと一緒に情報交換をして過ごしましょう。 [対象] 妊婦さん、または生後4~5か月までのねんねの赤ちゃんと保護者	子育て支援センター	10:00~11:30
7日 金	たなばたまつり *願い事を書いた短冊を笹に飾り付けましょう。	子育て支援センター	10:00~11:30
8日 土 22日 土	にこにこ土曜日	子育て支援センター	10:00~11:30
11日 火 18日 火 25日 火	水あそび [持ち物] 水着・タオル・着替え・おむつの人は水遊び用おむつ・水分補給のお茶など [受付場所] パル広場 (この時間は水遊びのみの利用とします)	パル広場	10:00~11:00
12日 水	ベビーマッサージ [対象] ハイハイまでの赤ちゃん (おおむね5~6か月頃まで) [持ち物] バスタオル、水分補給のお茶など [申込] 11日(火) までに子育て支援センターに電話、または直接申し込んでください。(定員:4組)	子育て支援センター	10:00~11:00 (10分前までにおいでください)
13日 木	出前親子絵本タイム *町内図書館職員が絵本の読み聞かせをします。ぜひ参加してください。	子育て支援センター	10:30~11:30
20日 水	お母さんの為のクリニカルアート *上手・下手はありません。手を動かしながら自然と笑顔になれる心にゆとりを感じる時間です。 [申込] 14日(金) までに子育て支援センターに電話、または直接申し込んでください。(定員:5組)	子育て支援センター	10:00~11:30
21日 金	さくらんぼの日 *多胎児の交流の日です。多胎児ならではの子育ての苦労や喜びを共有しながら、子育ての工夫等を情報交換しましょう。 パパの参加も大歓迎です。 [対象] 多胎児とその家族 [申込] 14日(金) までに子育て支援センターに電話、または直接申し込んでください。	子育て支援センター	10:00~11:30
26日 水 27日 木	わくわくひろば 0才 わくわくひろば 1才~	子育て支援センター	10:00~10:30 身体測定 10:30~11:00 年齢に合わせた遊び 11:00~11:30 情報交換など

- 「すくすくだより」は各保育所、各図書館、健康増進室に置いてありますのでご利用ください。
また、町のホームページでもご覧いただけます。(行事等の変更もホームページでお知らせします。)
- 子育て支援センターは、パルプラスオン(岸本保健福祉センター)にあります。
- 上記行事以外はにこにこデーとして平日毎日、どなたでもご利用できます。
開設時間内(9:00~11:30 13:30~16:00)でしたら、いつ来ていただいても結構です。

子育て支援
センター
ホームページ



問い合わせ先 ▶ 子育て支援センター (パルプラスオン内) ☎ 0859-39-8011

認知症地域支援推進員活動報告 Vol.6



オレンジ通信 ~地域でともに~

今回は、
伯耆町障がい老人をささえる家族の会
についてご紹介します。

伯耆町障がい老人をささえる家族の会は、平成15年7月に発足されて20年になります。『家族の会』は、介護をする家族が集い、互いに励ましあい助け合う“つどい”が原点にあります。そして、介護の相談や情報交換、学習などを行いながら参加者同士のつながりと交流を深める場所です。

3月と4月には、新しく2名の参加があり、「介護を始めたが、どのように関わっていいのかわかりたくて参加した」「家族が認知症と診断されショックをうけている」など、初めての介護や認知症の診断があった家族への対応に戸惑いを感じている様子が伝わってきました。先輩会員からは、「認知症になっても何もできなくなるわけではない」「介護をする中で出会った本が、自分には役立った。認知症の人の自尊心を大切にすること」「認知症になった本人の様子を近所の人へ知らせ、協力を得ることも大切」と、自らの体験や困った時の対処法などのいろいろな話があり、新しい参加者からは、「この会は、優しい集まりですね」と、感想がありました。

このように、“つどい”は『安心して話を聞いてもらえる』『介護経験者の話を聞くことで、自分の気づきになる』そんな場所です。介護する家族同士のつながりと交流の場所として、どうぞ一息つきにお出かけください。(濱田 辰美)

つどい開催日

毎月第4木曜日 13:30~15:00

場所

奇数月 溝口公民館 和室

偶数月 パルプラスオン 和室



問い合わせ先 ▶ 健康対策課 生活相談室 ☎ 0859-68-5535

と しょ 図書館つうしん

Library Information

溝口図書館 TEL 62-0717
岸本図書館 TEL 68-3605
二部公民館図書館 TEL 62-7159
日光公民館図書館 TEL 63-0306



ホームページ <https://www.houki-town.jp/book/>

子どもよるのとしよかん 開催のお知らせ

昨年好評だった夏の図書館イベントです！
おはなし会の後、スタンプラリーを行います。
暑い夜にこわーい話をきいて涼しくなりませんか？



- とき** 8月10日(木) 19:00～ **ところ** 溝口図書館3階 大会議室
- 定員** 20名 **対象** 小学校6年生まで (保護者同伴でお願いします)
- 申込** 7月1日(土) 9:30～ 溝口図書館へお電話(0859-62-0717)もしくはご来館下さい。

出前図書館

なかなか図書館へ行く機会がない方のために、出前図書館を行っております。ご希望の地区は図書館までご連絡ください。

大内 : 7月5日(水) まめまめクラブ開催後

荘 : 7月6日(木) まめまめクラブ開催後

文化センター : 7月22日(土) わくわく土曜日
7月26日(水) 100円ランチ前

各教室 7月の予定

あたまイキイキ 音読教室

男性の日

7月12日(水)
10:30~11:30
溝口公民館2階
中会議室

溝口

7月19日(水)
10:30~11:30
溝口公民館3階
大会議室

岸本

7月26日(水)
10:30~11:30
岸本公民館2階
中会議室

布絵本ちくちくボランティア教室

とき 7月4日(火)・7月18日(火) 13:30~16:00
ところ 溝口公民館2階 中会議室

にこにこおはなし会

とき 7月13日(木) 10:30~11:00
ところ 子育て支援センター

新型コロナウイルス感染症の影響で、予告なく変更する場合があります。詳しくは、図書館へお問い合わせください。

こちらから蔵書検索できます！

二次元コードを読み取って、町内の図書館資料を蔵書検索・予約することができます。*通信料は利用者負担となります。



*町内の図書館(室)で借りた本は、溝口図書館、岸本図書館、二部公民館、日光公民館どこでも返却できます。
*本が破損・汚損した場合は、そのままの状態カウンターまでお持ちください。

図書館カレンダー 7月

溝口・岸本図書館							二部・日光公民館						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1	26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5	30	31	1	2	3	4	5

どちらの図書館・公民館でも、図書の予約と返却ができます。

休館日

連載

SERIALIZATION

14

二部小学校創立150周年事業

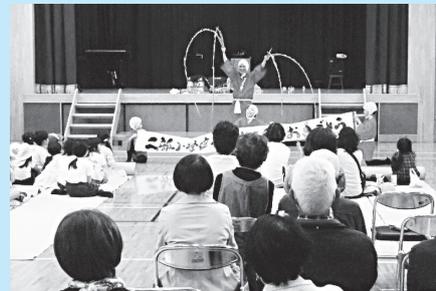
二部小学校は、今年創立150周年を迎えました。5月4日～5日に創立150周年事業が実施され、記念式典では、全校児童が合唱・合奏を行い、式典参加者から大きな拍手を頂きました。

4日は、創立100周年に埋設したタイムカプセルの開封式が実施され、当時の在校生が集合しました。5日は、「NIBUFES」が開催され、地域の加工食品・和菓子・スイーツ・ドリンクなどの販売が行われ、多くの人でにぎわいました。二部体育館では、ステージ発表が実施され、現在二十歳の卒業生が、当時の二分の一成人式で書いた作文を発表しました。卒業後は地域貢献したいという大学生の発表や、当時の担任の先生からの温かいメッセージもあり、感動的な発表が続きました。また、以前保護者で編成されていた「やまゆりコーラス隊」が再結成され、周年行事に花を添えました。記念式典の全校児童の合唱・合奏の指導、打合せから練習、本番と学校支援ボランティアの皆さんには、大変お世話になり素晴らしい発表になりました。

周年行事は、多くの地域の方に支援して頂き、最後は夜の花火で全ての事業を終えることが出来ました。学校を核として、二部地域が盛り上がった2日間でした。



全校合唱・合奏



ステージ発表

問い合わせ先 二部小学校 ☎0859-62-7103



このコーナーは、
ALT(外国語指導助手)によるエッセイを、
英語と日本語で紹介します。



Newsletter #11-Last

Unfortunately, I must say good bye. I am thankful I could stay in Hoki-cho for two years. I enjoyed my time here. Honestly, I'm bad at saying goodbye. It's really difficult! I wish I could just suddenly disappear into nothing like Obi-Wan Kenobi in Star Wars.

I want to thank everyone I met over the last two years from the bottom of my heart.

I'll never forget the snow and beautiful winter scenery (and snowboarding!). I'll never forget enjoying the summer evenings with Gambarius beer. I'll never forget working on TV programs, visiting the local festival, and more!

I learned so much about your culture and language and I will always cherish my time spent in Hoki-cho.

Thank you.

Jaret

ニュースレター①

残念ながら、私は「さよなら」と言わなければいけません。伯耆町に2年間住むことができて感謝しています。ここにいる時間を楽しみました。

正直に言って、私は「さよなら」と言うのが苦手です。とっても難しいですね!スターウォーズの登場人物「オビ=ワン・ケノービ」のように突然かき消えたいです。

この2年間に会った人に心から感謝を伝えたいです。雪や美しい冬風景(やスノーボードの経験!)を私は決して忘れません。ガンバリウスのビールを味わいながら、夏の宵に涼むことを私は決して忘れません。テレビ番組を作ったり、地元のお祭りに行ったりしたことを私は決して忘れません。

私は日本の文化や言語について多くのことを学びました。伯耆町で過ごした時間をこれからも大切にしたいと思います。

ありがとうございました。

ジャレット



スポーツひろば



B&G海洋センター プールオープンのお知らせ

B&G海洋センタープールを6月20日(火)にオープンしました。水泳練習や健康づくりの場としてご利用ください。プール利用について詳しくは「利用の手引き」をご覧ください。

プール利用の手引き

- 開館期間** 6月20日(火)～8月31日(木)
- 開館時間** 10:00～20:00 (日曜・祝日は17:00まで)
- 休館日** 毎週月曜日・祝日の翌日
- 利用料金** 200円 (町内中学生以下は無料)
- 注意事項** ○スイミングキャップをご持参ください

【購入希望の方は受付で販売しています (500円)】

- 大会・教室等開催のため一般利用できない場合があります
- 小学2年生以下は保護者同伴で小プールをご利用ください



問い合わせ先 総合スポーツ公園 ☎0859-68-3775

やさしい 人権啓発講座 ひまわり セミナー

7月は、①成年後見制度について考える
②部落解放月間に合わせ同和問題の現地学習
の2回実施します

- ①
- テーマ: 「障がいのある人の人権」
 - とき: 7月25日(火) 10:00～11:30 / ところ: 日光公民館
 - 内容: 講演「成年後見制度について」
 - 講師: 権利擁護ネットワークほうき 社会福祉士 出垣 仁志 氏

- ②
- テーマ: 「部落差別の現実から学ぼう！」
 - とき: 7月28日(金) 8:30～10:00 / ところ: 伯耆町文化センター
 - 内容: 講義・フィールドワーク (現地学習)
 - 講師: 伯耆町文化センター 生活相談員 奥田 剛 氏

問い合わせ先 教育委員会事務局 人権政策室 ☎0859-62-0713



連載

SERIALIZATION

有料広告

「お家おたすけ」屋さん



SKILL LABO 維新工業 ISHIN INDUSTRY

〒689-4122 鳥取県西伯郡伯耆町坂長715-4

TEL 0859-57-7177

携帯 090-7972-0426

http://www.tasuku-houki.com/

解体

住宅 倉庫 空き家 小さな箇所も
解体します！

解体施工技士が施工、
管理するので安心！

- 住宅内外装工事
- ブロック工事
- フェンス工事
- 樹木伐採工事
- 不用品の回収
- 壁の塗り替え、張り替え

一級空家
管理士

大変なことごとく



< 鳥取県西部解体業協議会 会員 >
< 一般社団法人 空き家管理士協会 会員 > < 伯耆町空き家対策協会 会員 >
建設業許可 鳥取県知事許可(般-2) 第7427号 とび 土木事業 解体工事業
産業廃棄物収集運搬許可 鳥取県 鳥根県 許可 192704号

16



「紙幣が新しくなる」というニュースが出たのはずいぶん前でしたから、忘れておられる方が多いのではないかと思います。しかしながら、ここにきて新紙幣のデザインが相次いで公開・展示されるようになって再度注目が集まっています。渋沢栄一など表面に採用される人物は大きく取り上げられますからご存じだと思いますが、今回私が注目したのは裏面。特に千円札の裏面です。表面の人物は近代医学の偉人である北里柴三郎で、なんと裏面は葛飾北斎の浮世絵です。なんでも絵画がデザインに採用されるのは初めてとのことでした。荒波の先に富士山が描かれた名画ですから画像で見本をみただけですが、すごいインパクトがあると感じました。流通開始は来年度前半とのことですから、あと1年ほどで新紙幣を実際に手にすることができそうです。電子決済より現金派の私としては楽しみに待ちたいと思います。

最後に毎年この時期お願いしていることですが、梅雨を迎えるにあたり、自宅周りの側溝や排水路等の点検・清掃をお願いします。集中豪雨から身を守るための諸準備をもう一度点検してください。

赤ちゃん誕生



梶原 幸翔 (男)
梶原 幸笑 (女)
 保護者/学斗・和音 住所/岸本(伯耆ニュータウン)

白根 光琉 (男)
 保護者/英司・裕子 住所/吉長(吉長)

遠藤 礼琉 (男)
 保護者/匠・芙蓉 住所/吉長

山川 蒼翔 (男)
 保護者/和久・明日香 住所/坂長(坂長)

湯本 曉 (男)
 保護者/啓太郎・渉 住所/大殿(スカイタウン大殿)

田邊 陽風 (男)
 保護者/公輝・美佳 住所/溝口(溝口三)

おくやみ

野田 節 (86歳)
 吉長(駅前)

金川 千枝子 (94歳)
 吉長(吉長)

勝中 文子 (97歳)
 遠藤(遠藤)

遠藤 幹枝 (101歳)
 小町(小町)

鷺見 勝治 (79歳)
 大殿(こしが丘)

柳田 昇 (75歳)
 大殿(殿河内)

田村 春夫 (85歳)
 二部(間地)

英賀 賢治 (76歳)
 溝口(溝口二)

堀田 ユキ子 (96歳)
 溝口(溝口二)

橋谷 納 (86歳)
 溝口(溝口五)



第10回 家庭の日 標語 作入賞

※学年表記は令和4年度のもの
 毎月第3日曜日は「家庭の日」です。家族団らんや家族そろっての行事などを通して、子どもたちを心豊かに育てましよう。

家ぞくふえ 自ら手伝う まんだ

岸本小学校三年 野口 隼暉

まいあさげんきに「はやおき」

「おはよう」「いつてきます」

溝口小学校一年 川端 彩愛

私の話 いつも聞いてくれて

ありがとう

溝口中学校二年 下村 芽生

人口のうごき



※住民基本台帳に基づく人口(令和5年6月1日現在)

人権啓発標語

※学年表記は令和4年度のもの

- 言い方で 変わる関係 変わる未来
- やさしさの ころのとびら しめないで
- 手をつなぐ 未来に希望を つなげよう

- 溝口小5年 大下耕之介
- 溝口小5年 戸田 心里
- 岸本小6年 浅田 玲菜

広報ほろきは令和5年5月号から穴あけを廃止しています。広報紙をつくる際には、[●]マーク、「▼」マークを目印にパンチなど穴を開けていただきますようお願いいたします。

2・3階展示



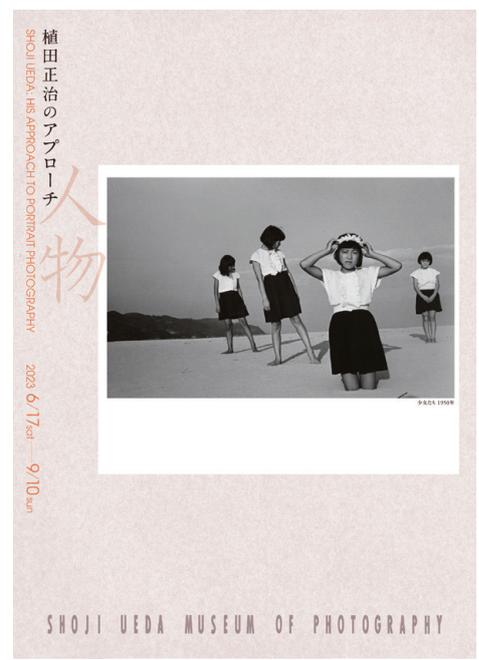
植田正治のアプローチ 〈人物〉

2023年6月17日(土) - 9月10日(日)

今回の企画は、写真家が被写体にどのように向かい合い、どのように撮影したのか、いわば「対象へのアプローチ」をキーワードに、植田正治の人物写真に着目します。

〈綴方・私の家族〉として発表された弓ヶ浜での家族写真や砂丘での演出写真など、もっとも植田らしいイメージの数々は、植田が地元、境港で写真館でのスタジオ撮影の延長線上にあるように思えてなりません。広々とした砂浜や砂丘は植田にとっては、天然のスタジオであり、写真表現の実験の場でした。「演出」と呼ばれる写真家の意図による人物の配置やポーズづけも、写真館での植田の経験がベースになっているように感じられます。

そんな植田も、1950年代はじめリアリズム運動の中で、人物が撮れないと語っていたことがあります。植田にとって写真とは何かを自問しながら、その後「自分の写真」を模索していったのでしょう。1950年代末、植田は周囲に、「自分の今後進むべき道を再認識した」と語っています。その後のシリーズ〈童暦〉、〈小さい伝記〉をみると、多くの人物写真であふれています。植田は試行錯誤のなかで、自身の写真の原点に立ち返り、「撮ること」、そして「撮られること」とは何か、さらに、カメラを意識させ正面から撮るという方法論が、植田にとっての明確な人物へのアプローチとなっていきます。カメラを意識させずに人々の自然な姿を撮ることもひとつの方法ではありますが、撮影という行為において、カメラを意識させることもある意味、「自然」と考えたのでしょう。向けられたカメラに、被写体の人々がどのように反応するか、撮られることに不慣れた人々の素朴でストレートな反応をそのままにとらえることも、植田ならではのアプローチであり、作品の魅力ではないでしょうか。



[同時開催] 1階D展示室

植田正治物語 - 写真するボク -

植田正治の生涯にわたる写真活動の軌跡を紹介しています。ぜひご覧ください。

問い合わせ先 伯耆町立植田正治写真美術館
TEL:0859-39-8000

メール: bijyutsukan@houki-town.jp
ホームページ: <https://www.houki-town.jp/ueda/>

■開館時間/10:00~17:00 (最終入館は16:30)
■休館日/火曜日 (祝日の場合は翌日) **8月15日は開館**

町民の方は入館無料です
ご来館の際は、町民無料招待券、または免許証など住所のわかるものを提示してください。

ミュージアムショップ

美術館オリジナルTシャツ

現在販売中の白に加え
この夏新色5色を販売します。

プリントは、
一番人気の
「シリーズ
〈砂丘モード〉より」
3,800円

